

議の施設のみ行われず、資本主義経済を打開して、新たに社会  
 地位の産業的基礎を確立し、以て全民衆の幸福を保障する如  
 きは、彼等の到底為し能はざるところである。而も日本の國權  
 的禍根は、一に行詰れる経済組織の桎梏と之が進化の方向を  
 知り得ざる彼等の時代錯誤にある。此の多難の日本を救ひ、大  
 多数國民を安んじて、勤勞に衣食し、文化に奉仕し、國士の繁栄  
 と世界の平和と人類の幸福とに寄與貢獻せしむるを得るも  
 西は、實に我々日本の勤勞無産階級を外にして無し。然り、  
 我々日本の政策を外にして無し。我々無産階級の歴史的使命  
 は、實に此處に存するのである。而も此の使命を覺うし、先  
 業ある新社会の建設に参加し得るもの、是れ我々が日本の  
 救済の途である。勤勞無産階級を代表し、自遠から、理想を樹  
 立し、國家政治の政策に對して、常に客觀的認識の行使を失は  
 ず、我々が社会主義を對外に求めざることを出来ぬ。我々は、我々の使命の達成を望み  
 更に自ら進んで、更に奮闘して、愈く我々特權階級に對し、此の歴史的意  
 義を、我々の戦ひを戦ひつげんとすもの、である。ことを宣言す。  
 社会民衆党第一回大会 (馬中安)

一九二七——二——四・五

第一回党大会

本部情報部編輯部

社会民衆党